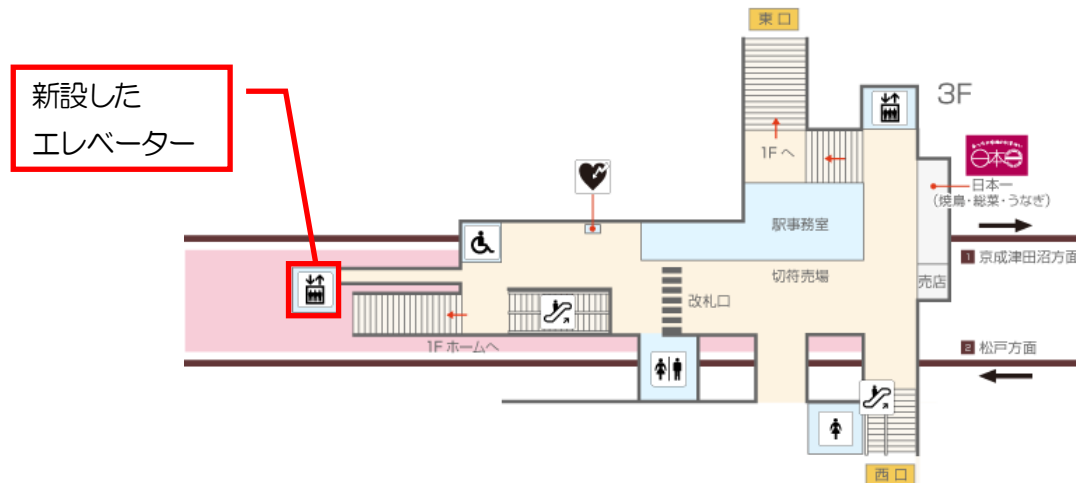


3月29日（金）から使用開始 ホーム～コンコース間 五香駅「エレベーター」を新設します 新京成線全 24 駅 バリアフリー化を目指す

新京成電鉄（本社：鎌ヶ谷市くぬぎ山、社長：笠井孝悦）では、五香駅（松戸市）のホーム～コンコース間にエレベーターを 1 基新設し、3月29日（金）10時から使用開始します。



当社では、バリアフリー化計画の一環として、積極的に各駅へエレベーターを設置しています。段差のない移動経路を確保することで、車いすをご利用のお客さまなどの利便性向上を図ります。

五香駅のエレベーターは、国と松戸市から工事費の一部補助を受けて設置しました。高齢者やお子さま連れのお客さまなどの他、特に「ハンドル型電動車いす」をご利用のお客さまが当駅を利用可能となるため、これまでよりさらにご利用しやすい駅になります。

当社では、平成 26 年度に本体工事着工を目指して準備をしている「松戸駅改良事業」と、平成 29 年度の完成を目指して進めている「連続立体交差事業」により、全 24 駅がバリアフリー化になります。

【五香駅エレベーター新設の概要】

- ◆設置場所 五香駅 改札内（コンコース～ホーム間）
- ◆使用開始 平成 25 年 3 月 29 日（金）10:00～



五香駅エレベーター（コンコース階）